

日向の未来が見える

陽だまり

ひゅうが市議会だより

H I D A M A R I

3
月号

2019
No.157



**南分遣所を旧幸脇小学校の
運動場に移転、救急車配備**

CONTENTS

- 01 新年度予算
- 03 委員長報告
- 07 いっぱん質問
- 16 議会報告会 ほか

質問の様子を
動画で観よう!



一般質問のページの
QRコードをスマホな
どで読み取れます。

東郷幼稚園 閉園式

主な新規・拡充・継続事業は次のとおりです。

未来につなげる人づくり戦略

 子どもの夢サポート事業補助金 **90万円**
(ふるさと再発見!子どもの夢実現サポート事業)
日向市の未来を担う人材の育成を図る

 高校総体実行委員会運営補助金 **2,450万円**
(全国高等学校総合体育大会
南部九州大会推進事業(ソフトボール))
男女ソフトボール競技の開催に向け、お倉ヶ浜総合公園の
改修や人員体制の充実、実行委員会への支援を図る

 総合体育館積立金 **5,000万円**
(日向市総合体育館整備事業)
スポーツを楽しみ、心豊かに健康的な生活を送れるよう
スポーツ活動の拠点となる施設を整備する

活 力を生み出すにぎわいづくり戦略

 運転・設備資金の貸付金 **3億3,500万円**
(中小企業特別融資事業)
市と市内の金融機関が一定の資金を出し合い、
中小企業者及び小規模企業者に融資する

 食のイベント実行委員会補助金 **950万円**
(サーフタウン日向推進事業)
国内著名料理人が提案した地域食材を
活用した新たな「食」のイベントへの助成

 ポータルサイト手数料 **9,460万円**
(ふるさと日向市応援寄附金事業)
本市の情報掲載、返礼品の掲載等

笑 顔でくらせるまちづくり戦略

 市民バスの運行、バス1台更新等 **6,348万円**
(地域生活交通対策事業)
ぶらっとバスほか2つの市民バスの運行、
車両の老朽化によるバスの更新など

 南分遣所の新築移転 **1億3,500万円**
(日向市消防署南分遣所建設事業)
旧幸臨小学校グランド跡地への新築移転にかかる建設工事費

 はしご車更新 **1億5,000万円**
(常備消防施設等の整備に要する経費)
24年間使ってきたはしご車を買換える

新年度の予算が 決まりました

主な特徴は、3年目を迎える「第2次総合計画・前期基本計画」の重点戦略である「若者に選ばれるまち“日向”未来づくり戦略」の達成に向け、3つの重要戦略と重点プロジェクトに関する継続事業費の予算が計上されたことです。

一般会計

301億8,000万円

議決

▲新庁舎グランドオープン記念集合写真
(3月13日撮影)

事業に関する質疑については、
3,4ページをご覧ください!



2月22日開会の3月定例会に提案された議案は、人事案件3件、事件決議4件、条例5件、補正予算6件、当初予算14件の合わせて32件でした。

うち、監査委員の選任と人権擁護委員推薦の人事案件は初日に全員一致で同意。残り29件は、3月8日の本会議質疑、11日からの委員会審査を経て、15日の最終日に、全員一致あるいは賛成多数で可決しました。

争点となったのは、昨年の12月定例会で、産業建設水道常任委員会でも否決され、今議会に内容を縮小し、他の関連事業と一本化して「サーフタウン日向推進事業」として提案された中の「食のイベント」予算。

委員会審査は長時間に及び、結果、本会議では賛成多数で可決しましたが、反対意見を明確に示すことが大事との判断で「少数意見の留保」という報告が行われました。

3月定例会議案
審議結果のあらまし

※人事案件 …… 地方自治法等に基づいて、議会の同意を必要とする人事議案
※事件決議 …… 日向市議会では、議案のうち条例、予算、人事以外のものを一括して事件決議と呼んでいます。
※条例 …… 地方公共団体がその自治権に基づいて議会の議決によって制定する自主法の1つです。
※補正予算 …… 年度当初の予算(当初予算)に、追加・その他の変更を加えるため提出される予算。(地方自治法第218条1項)

委員会における審査

委員長報告の中から、抜粋して紹介します

委員会審査とは

日本の自治体議会は委員会制度が採用されていて、詳細な審査は本会議ではなく委員会で行います。定例会最終日の本会議で、各委員会の委員長から審査結果の報告を受け、その中で特に重要な案件には付言（委員会としての意見・要望）をつけ、それを踏まえて採決が行われます。

総務政策委員会



財政難の中、「はしご付き消防ポンプ自動車」は本当に必要か

平成6年から導入しているが、現在まで使用したことはない。延岡市と応援協定を結び、車検時等の協力をお願いしている。配備せず延岡市に依存するのは妥当ではないと判断。車両のスペックを見直し、購入経費の削減に努めた。

総務政策委員会



南分遣所はどのような建物になるのか

救急車と2トントント車を常備。仮眠室は個室が3部屋、多目的室に簡易ベッドが置ける。消毒室や乾燥室を備え、消防団の訓練用の水槽は、生活用水に使用可能な埋設型。防災ヘリ等が離発着できる。

文教福祉環境委員会



東郷文化センターはエアコンも故障し、利用者が少ないが

定期的な利用者が少なく、利用頻度が相当減少している。今後は、公共施設マネジメントの中で、存続について検討しなければならない。

産業建設水道委員会



サーフタウン日向推進事業の「食のイベント」の内容は

年間約30万人のサーファーが来ているが、市民に認知されていない。サーファー以外でも約120万人の観光客が来ている。これは、「新たな日向の食」を提案し、観光消費に結びつけていく事業の一つである。

産業建設水道委員会



危険空き家の除却にはどう対応するのか

「特定空家認定基準」を策定した。今後、基準に基づき、管理されていない空き家や地域住民に迷惑がかかるような空き家を「特定空家」として認定して行く予定である。

産業建設水道委員会



日向発祥「へべす」の今後の販売戦略は

県南では、ハウス栽培が主で日向より先に出荷される可能性がある。早期の出荷ができるよう栽培試験を行っている。また、県南とは異なる消費ターゲットへ販売していきたい。

対応を求めました!!

産業建設水道委員会

「サーフタウン」を市民にとって身近な事業に

サーフタウン事業について、市民から遠く離れたところではなく、身近なサーフタウン構想、サーフタウンひゅうがを周知すること。

文教福祉環境委員会

人手不足の解消を

さまざまな部署での人手不足の実態が明らかになった。なかでも図書館の職員不足は深刻な問題である。図書館司書、保育士、介護職員、臨時職員などの人手不足解消を早急に打ち出すこと。

総務政策委員会



研究会では、本当に子どもたちの思いや声が届くのか

「日向市高等学校の未来を考える研究会」委員には関係機関の方々に入っていた。保護者や市民の意見、子どもたちの感じ方なども話に出ている。魅力を感じて日向の高校に残る子どもたちを増やせないか取り組んでいる。

文教福祉環境委員会



東郷病院の職員体制と今後のあり方は

入院目標は10・3人だが、現職員体制は、入院を継続するので必要。今後については、病院体制の構築、診療の実態、財務分析、職員体制等の調査を踏まえ、コンサルタントに病院のあるべき姿を提案してもらう。

文教福祉環境委員会



体育館に特化した基本構想を策定するが、体育館は必要か

スポーツ施設整備基本構想の中で、コンセプトや設置場所、規模等、直近の調査で再度検討したものを作成するとしている。市長は、現在の体育館の耐震性や災害時の避難場所としての役割等も含め総合的に整備を決定した。

少数意見の留保※が行われました

産業建設水道常任委員会における新年度予算の賛成多数による採決を踏まえ、同予算中の「サーフタウン日向推進事業」に反対する少数意見の留保が行われ、西村豪武議員が溝口孝議員を賛同者として、15日の最終日に報告を行いました。留保意見の内容は、同事業中「食のイベント実行委員会補助金」について、企画が一貫性に欠ける、実行委員会の主催と言いながら、既に日程も内容も決まっている、駅前広場の動員予定を1万人としているが、物理的にも難があるなどというものです。

賛否が分かれた議案と結果

議員名	結果	甲斐敏彦	松葉進一	若杉盛二	森腰英信	友石司	治田修司	谷口美春	黒木高広	黒木金喜	近藤勝久	日高和広	三樹喜久代	富井寿一	海野肇生	畠原幸裕	岩切裕	木田吉信	満口孝	柏田公和	西村豪武
日向市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決		○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度日向市一般会計予算	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●
平成31年度日向市国民健康保険事業特別会計予算	可決		○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
平成31年度日向市病院事業会計予算	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
平成30年度日向市一般会計補正予算(第9号)	可決		○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、●は反対。議員名は左から議席順。甲斐敏彦議員は議長職のため通常は表決権はありません。

討論

平成31年度 日向市一般会計予算

反対

高額税金投入では事前計画等慎重な庁内論議して提案すべき。実行委員会も未設置の中、全てが確定しており、小出しの情報開示で計画行政を無視したような提案と事業企画も無理がある。予算不可分原則で本意ながら反対。(西村豪武)

反対

明確な対応策がないままの市立東郷病院への2億5,000万円の繰り出し、将来に向け種をまくとは思えないサファタウン事業、またどうしても理解できない総合体育館建設基金への積立は、いずれも認められないので反対する。(岩切裕)

反対

入院を再開してほぼ1年を迎える中で、利用者が増えずに経営は厳しい常態が続いている。医師3名体制が崩れる中で、28年度から累計8億円の一般財源が投入されている病院の現状に賛成することは問題有という認識で反対する。(柏田公和)

賛成

東郷病院は、東郷地域で唯一の病床を有し、現在も入院、外来患者の方がいる。今後、病院経営を含め、地域医療、福祉担当理事を置き来年度中に方向性を出すとの事なので、病院事業予算は賛成とする。(黒木金喜)

平成30年度 日向市一般会計補正予算(第9号)

反対

対象の世帯にプレミアム商品券を販売しても、消費税引き上げによる消費に与える影響を緩和するのは一時的なものに過ぎない。その後続くであろう影響を考えれば、消費税増税そのものに反対の立場で反対討論とする。(谷口美春)

賛成

消費税増税に対しては議員個人個人の判断があるだろう。しかし、この補正予算のプレミアム商品券発行の準備経費に反対すれば、経済的に困っている方に対してプレミアム商品券を発行できなくなる。したがって、賛成する。(岩切裕)

反対

日向市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
他律的な業務の比率の高い部署に勤務する職員については、過労死ラインを超える残業時間が認められる規定が含まれている。残業の上限を定めるなら、例外なく、週15時間、月45時間、年450時間とするべき。(谷口美春)

反対

平成31年度 日向市国民健康保険事業特別会計予算
本市の国民健康保険事業は安定している。今、市民が最も求めていることは、基金への積み増しではなく、国保税を減額することである。市民の要求に沿った予算措置を行うべき。(谷口美春)

請願・陳情と審議結果 市民からの提案として審議しました

継続 請願 第16号

小水力発電所の建設に関する請願書

■ 請願者

日向市美々津町5983番地 黒木美光さん

■ 趣旨

田の原地区の山の中腹から設置してある水田用水路(約1,000m)を活用して小水力発電を行い、電力会社への売電や、街灯、電気柵、イルミネーション等へ利用することによって地域の活性化に寄与することが期待できる。実現のため、多面的な支援や協力をお願いしたい。

結果 趣旨採択

全員一致

新規 請願 第17号

梶木地区における民間事業者の開発行為により生じている住環境破壊など諸問題について、解決に向け対応を求める請願書

■ 請願者

日向市自然環境と市民生活を守る会 日向市大字日知屋15717 代表 坂口修一さん

■ 趣旨

日向市梶木地区周辺における民間事業者の資材置き場開発行為(地域住民は資材置き場と認識していない)による、住環境の破壊と住民に対する迷惑行為及び地権者とのトラブルについて、行政によるすみやかな対策を求める。

結果 継続審査

全員一致



こんなことを
審査し、決めました

人事案件 3件
条例 5件
事件決議 4件
補正予算 6件
当初予算 14件

計32件の議案が提案

一般会計の補正予算については、各事業の実績見込みに伴う増減や、小中学校のエアコン整備にかかる経費を中心に予算計上されました。また、議会最終日に追加提案された補正予算は、本年2月7日に成立した、国の第2次補正予算に伴い、防災・減災対策を推進する3件の事業をはじめ、消費税増税対策として実施予定の「プレミアム付商品券事業」にかかる準備経費が予算計上されました。

Pick Up!

補正予算

平成30年度追加補正額は9億4,556万円

賛成多数

小・中学校空調設備整備事業

普通教室(小学校:162教室/中学校:70教室)へのエアコンを整備するための工事費など

6億1,236万円

地震・津波防災施設整備事業

往還2号津波避難タワー(収容人数2,430人)と松原区津波避難山(収容人数920人)にかかる工事費

2億6,310万円

プレミアム付商品券事業

消費税増税による消費に与える影響を緩和する策として、低所得者・子育て世代向けのプレミアム付商品券を発行するための準備費用

628万円

- 1 日向市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
平成31年4月から施行される「働き方改革」を推進するための関係法律の整備に関する法律を受け、地方公務員法第24条第4項における「均衡の原則」に基づき条例の改正を行うもの。
賛成多数
- 2 日向市介護保険介護給付費準備基金条例の一部を改正する条例
これまで「介護給付事業」にあててきた基金の充当先を要支援1、2の方を対象とした予防給付事業などの、主に市の裁量により実施する「地域支援事業」に充当できるように拡充を図るもの。
全員一致
- 3 日向市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
「共生型地域密着型サービス」について、条例で基準を定めなければならないことから、今回の改正は、共生型地域密着型通所介護事業所が満たすべき人員、設備、運営等の基準を定めたもの。
賛成多数
- 4 日向市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
平成31年4月から導入する指定管理者制度に伴い、市営住宅に優先入居できる要件について改正するもの。また、細島東部住宅の所在地番について修正するもの。
- 5 日向市水道施設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例
工事監督者及び技術管理者の配置並びに資格を定めるもの。第3条では、学校教育法の改正に伴い監督者の資格要件を専門大学の前期過程修了者を含めるなどするもの。

条例



現在、1名が欠員となっている委員として推薦するもの

村田京一さん

平成31年6月30日をもって任期満了となるため、引き続き推薦

中西八千代さん

■ 議案第2号、議案第3号
人権擁護委員候補者の推薦について

平成31年3月31日をもって任期満了となるため、監査委員のうち「意見を有する者」として引き続き選任

成合学さん

■ 議案第1号
監査委員の選任について

人事案件

全員一致

3月
定例会

夏休み中に、全普通教室にエアコン整備予定



総

合体育館整備で経済効果等
仕掛けづくりはいかに

西村豪武議員

答

基本構想をまとめ、
PFI導入等の整備手法も検討

【西村】「心豊かに健康的な生活が、おくれる環境を整備するため」とした総合体育館の整備等で、資金調達PFI等官民連携（含む）や経済効果等、人が集まる仕掛けづくりの基本的な考え方を問う。

備場所、事業費、整備手法、運営手法等の基本構想を平成31年9月には公表したい。今年度、国の支援を受けPFI導入等に関して検討中。引き続き官民連携の整備手法等を検討したい。

【市長】最新の現状分析を踏まえ、コンセプトや施設規模、整

高齢者等の移動手段の確保を

【西村】高齢化に伴い



▲改築が望まれる日向市体育センター

【市長】移動手段として約8割の方が自家用車を利用。南部や東郷地区では日常生活に支障があるとの意見が出ている。地域の要望を踏まえた利便性向上の検討が必要である。「相乗り」のライドシェアは有効な手段だが、安全管理面の問題や事故時の責任の所在も不明確であるなど、国においても実用化

に向けて解決すべき事項があるとのことから、現時点での導入は困難だ。

市街化調整区域の見直しを

【西村】市民ニーズや社会情勢の変化に合わせ、市街化調整区域の見直しが必要ではないか。

【市長】開発による居住や営農環境悪化を懸念する声もあり、既存宅地においては現行制度による建築が可能などから、事案ごとの建築相談等にて対応していきたい。

質問の様子を動画で観よう!



所

所有者不明土地が
地域に及ぼす影響は

若杉盛二議員

答

調査に時間を要するなどの
影響が出ている



【若杉】所有者不明の土地は、周辺地域に悪影響を及ぼすと思われるが、現状について認識を問う。

【市長】所有者死亡の相続の際、窓口で「相続登記啓発チラシ」を配布。また、固定資産税の「相続人代表者指定届」の提出依頼文書へチラシを同封したり、「広報ひゅうが」にも啓発記事を掲載している。

【若杉】所有者不明土地を市が受け入れ、公的に利用する考えはないか。

【市長】今後、所要の相続と一定の条件のもと、所有者不明土地の円滑な利用が可能になるものと認識している。利用に際しては、整備や維持管理にコストが生じることから、公共施設の整備等の行政目的に合致するような需要がある場合を除き、受け入れは考えていない。

地籍調査の進捗は

【若杉】進捗状況と今後の計画を問う。

【部長】平成29年度末の進捗率は34・9%で県内でも低い状況にあり、現在調査中の美々津、迫野内地区完了後は幸脇、八重原地区を予定している。

【若杉】災害復旧に係る地籍調査の緊急性・必要性を問う。

【部長】大規模災害に備え、迅速な復旧工事を行うためにも市街地を含め早期に完了しておくことは大変重要と認識している。

質問の様子を動画で観よう!



▲荒れていく土地

タ

タブレットの活用による
メリット・デメリットの認識は

友石 司 議員

答

情報セキュリティ事故も
懸念される



【友石】ICTの活用で、BCP（業務継続計画）を効果的に遂行し、地域防災計画を具現化する考えは。

【市長】BCPは、「日向市地域防災計画」を補完するものとして位置付けており、業務の継続にあたってはICTも含め、あらゆる手段を活用していく。

【友石】タブレットの活用で、端末ひとつで手軽に処理できるように他、事務負担やコストも軽減でき、また環境面でもメリットは大きい

が、デメリットも含め、その認識を問う。

【市長】行政事務におけるタブレット端末の使用は、環境負荷の軽減はもとより、

【部長】「日向地区建設業協会」と締結している「災害対策の支援に関する協定」に基づき、ドローンを使った被害調査などを依頼し、現状を把握した上で必要な対策を講じていく。また、同様の協定を消防本部でも同協会

と締結しており、方向不明者の捜索や、大規模災害後の原因調査における焼失面積の算出などにも活用していきたい。

ICT防災ソリューションの活用を



質問の様子を動画で観よう!



▲急速に普及しているタブレット端末



▲都城市の図書館複合施設「Mallmall(まるまる)」

岩切 ーT等の急速な進展により、膨大な公共データが蓄積されていく中、「EBPM」手法の早期導入に向け、研究を

質問の様子を動画で観よう!



館の充実が多く寄せられ、市民ニーズが高いことは認識している。体育センターは耐震性もなく、防災拠点としての重要な役割も求められているので、総合体育館を優先して整備していきたい。

市長 平成27年に実施した公共施設等総合管理計画の市民アンケートでは、図書



体 育館か図書館&交流拠点か市民アンケートを

岩切 裕 議員

答 総合体育館を優先して整備を進めたい

BPM」が注目を集めている。早期導入に向け、急ぎ研究を開始すべきだと思うがいかがか。

市長 政策効果を高めるためにも重要な視点だと評価している。具体的なデータ収集の手法やその定着に向けた条件整備等で多くの課題があると思うので、今後、国や先進自治体の動向を見ながら調査研究に努めていきたい。

「学校における働き方改革」への対応を

岩切 働き方改革、ワークライフバランスの推進に関連して、「学校における働き方改革」(中央教育審議会答申)を踏まえた対応を問う。

教育長 教職員の負担軽減のため校務支援システムを導入し、

市長 全国市長会でも「国民健康保険制度等に関する提言」の中で、国庫負担割

谷口 現在の制度では国保税は上がる一方。国の公費1兆円を投入すれば、現在の市民の国保税負担を約半分に減額できることを強く訴えるべきではないか。



国 に対する国保税の負担軽減要求の強化を

谷口 美春 議員

答 国の責任と負担で実効性ある措置を求めている

合の引き上げをはじめ、多岐にわたる財政支援の拡充について、国の責任と負担で実効ある措置を求めている。

教職員の多忙化解消の打開策は

谷口 文科省の2019年度予算では、公立小中学校の教職員の人員費が27億4800万円も減額され、教職員の定数も削減されている。日向市独自でも教職員の人数を増やすべきではないか。

市長 国は可能な限りの所要額を計上したものと認識しているが、今後も、全国市長会等を通じて、他自治体と連携した提言活動を継続しながら、教育委員会とともに効果的な教育施策の展開に努めていきたい。

谷口 日向市駅高架下トイレの夜間照明を増やせないか。

部長 ここ数年、日



▲日向市駅高架下トイレ

質問の様子を動画で観よう!



向市駅周辺の夜間の騒音苦情が相次いだため夜間照明の点灯数及び時間を制限してきた。今後は騒音苦情の現状を踏まえ、照明点灯数や時間を調整するなど、トイレ周辺の明るさ確保に努めたい。

市長 これまでマンガや肉などの返礼品のほかに、本市を訪れてもらうきっかけづくりとして、ゴルフ場利用券やサーフィン体験教室利用券なども提供してきた。体験ツアー等を実施している事業者と、移住・定住につながるような商品について協議していきたい。

治田 ふるさと納税を通して、日向市への移住・定住へつながる仕掛けのようなものはないか。



ふ るさと納税を通じた移住定住の仕掛けはないか

答 体験ツアー等を実施している事業者と協議していきたい

治田 修司 議員

たい。

薬草の里づくり事業の今後の展開は

治田 薬草の販売につながる取り組みの状況はいかがか。

部長 東郷町での薬草栽培については、平成28年に熊本大学薬学部より提案された11品目のうち、本市の気候条件等に適応できた2品目について、本年度、試験的に「道の駅とうごう」などで販売を行った。本年2月には、県外の実需者を訪問し、製品サンプルに対する品質の評価や、価格などについて協議を行った。

人口減少に応じた事業の取捨選択は

治田 人口減少に応じて事業数の減少も進むはずだが、実際には多様なニーズのもとに事業数は拡大傾向になると考えるがいかがか。

市長 人口減少が進む中、自治体には地方創生の推進や高齢社会への対応、医療・福祉の充実など、

質問の様子を動画で観よう!



さまざまな地域課題の解決に向けた取り組みが求められている。そのため市民ニーズの確かな把握に努めるとともに、事業の適切な推進や業務の改善に努めていきたい。



▲薬草の里づくり事業の展示圃



商業港地区に緑地の整備とトイレ設置を

近藤 勝久 議員

答 地元と連携を図り整備促進に取り組む

【近藤】 細島商業港に、賑わいや交流を創出する場として、緑地の整備やトイレの設置を求める多くの声がある。これに対して、今後どのようなアクションを起こしていくのか。

市長 緑地やトイレ

については、賑わいの拠点として必要な整備であると考えている。今後、具体的な配置や機能について案を示し、議論を深め、国・県・地元と連携を図りながら、計画の策定及び整備促進に取り組んでいきたい。

シブスワールの取り組みについて

【近藤】 海技教育機構の練習船「海王丸」で、

細島小学校・財光寺小学校の子どもたちがシブスワールの機会を持つことができた。この取り組みをどう考えているのか。

教育長 市内の小学生が、海の仕事の魅力に触れる学習を行った。子どもたちの感想として、「チームワークが大事であり、全員が役割分担をしながら一つの仕事をやり遂げることが大切と分かった。」など述べて、大変有意義な学習ができた。



▲みなとオアシスとして登録されている海の駅周辺

質問の様子を動画で観よう!



水産業の振興を

【近藤】 水産資源を再生産可能な資源として考えたときに、稚魚・稚貝の放流が必要となる。現在、ヒラメの放流を行っている。その効果と、今後の放流計画を問う。

部長 近年、ヒラメの漁獲量が増加傾向にあることから、放流の効果は上がっていると認識している。今後、引き続き、資源水準が低位、または減少傾向にある魚種について、継続的、計画的に放流を行い、水産資源の保護・増殖に努めていきたい。

株式会社日向サンパーク 温泉の存続への考えは

三樹 喜久代 議員

答 指定管理者委託料は変動に対応できるように見直す



【三樹】 市長は、株式会社日向サンパーク温泉の存続にどのような考えを持っているのか伺う。

市長 市内唯一の温泉施設として、市民の健康増進に寄与するなど幅広い分野で、地域振興の一翼を担っている。平成31年度の指定管理者委託料は、人件費や燃料費の増大など、社会情勢の変動に対応できるように見直しを行う。また、経営健全化の取り組みとして、テナントの民間資本導入の研究や、収支バランスのとれた適切な料金設定についての指導・支援等を行いながら、経営の立て直しを図っていききたい。

高齢者にやさしい公文書になっているか

【三樹】 制度が複雑で内容が難しいもの、専門用語が多いものなどがあるが、読み手の立場に立つことが重要である。庁内で基準や方法は共有されているか。

市長 基準として「公用文作成の手引き」を定めており、今後も適宜見直すとともに、さらなる職員研修の実施などにより、わかりやすい文書作成に努めていきたい。

児童虐待の本市の現状と対策は

富井 寿一 議員

答 関係機関が連携して未然防止に取り組んでいる



【富井】 親が子どもを虐待するなど、絶対にあつてはならないが、現状はどうか。

とに「要保護児童対策地域協議会域中学校校区部会」を設置し、妊娠期や出産後の早い時期から、児童虐待につながる養育不安等に対して、ヘルシースタート事業の産婦検診や産後ケア事業と連動しながら支援計画を作成し、関係機関と児童虐待の未然防止に取り組んでいる。

市長 普通交付税の減収に加え、社会保障費の増大や公共施設の老朽化による財政需要の増大など、今後ますます財政運営が厳しくなるものと認識している。

今後、限られた経営資源（人、もの、金）を有効に活用しながら、「選択と集中」による施策を推進するとともに、民間活力の導入や公共施設マネジメントの視点に立った行財政運営に努めていきたい。

移住促進に向けた取り組みは

【富井】 お試し滞在施設の利用状況はどうか。

部長 今年度は21組の方が利用し、稼働日数は157日と年々増加傾向にある。そのうち5組10人が本市への移住を決定している。

質問の様子を動画で観よう!



質問の様子を動画で観よう!



▲延岡市の児童相談所



▲子育てアプリ「マチカゴ」



第5回 議会報告会 市内中学校区 8カ所で実施

開かれた議会の一環として、市内中学校区8カ所で市民の皆さんと平成30年度(第5回)意見交換及び要望事項について、議員が3班に分かれて行いました。



今回は12月議会だよりの記事の中から選定して報告しました。

主な報告内容

- ・リラックスサーフタウンに係る予算の修正
- ・津波避難タワーの設置
- ・体育館使用料の過少徴収
- ・東郷病院に係る補正予算
- ・人権条例
- ・議員定数条例の改正
- ・各常任委員会での主な事項

報告会と併せて、今後の議会報告会の充実と議会活動の活性化を図るために、「議会報告会アンケート」にもご協力いただきました。ありがとうございました。



行政視察 報告会

各委員会が議会改革の一環として、また、有効な施策の市政への反映や議員の資質向上を狙いとして、今年度も多くの市民の皆さん、市職員に参加していただき、3月22日(金)に開催しました。



毎年度末に、その年度に委員会が実施した行政視察の報告会を行っています。

今回が8回目、議員間の情報共有と市職員、市民に対する政策情報の提供、また活動報告の一環として継続して開いています。

今年度は、3つの常任委員会と2つの特別委員会、それに議会運営委員会が視察内容を報告しました。会場の庁舎4階の委員会室には、市職員他区長さんや市民の皆さんも含め約30人に出席いただき、各委員会のパワーポイントを使った報告を行いました。

午前9時に始めて、報告時間は一委員会15分から20分。その後質疑応答を約5分。お昼前に終了しました。報告に対しては、それぞれ議員からはもちろん、市職員からも質問が出され、より深い情報交換を行うことができました。

議員一同、この視察で学んだことを、今後、議会としてもまた議員個人としても、あらゆる審議・審査の場で、それぞれ市政に反映させて行く決意です。



議会報告会・行政視察の詳しい内容は
日向市議会ホームページでご確認いただけます。

QRコードをお読み取りください。



森腰 地域包括ケアシステムの事業展開の中で、地域ケア個別会議においても、先進的な取り組みが行われているが、同時にケアマネージャーの負担が大きいと聞く。対策はいかがか。

市長 ケアマネージャーのアンケートは十分読んだ。目指すべき所は、きつくりとした介護制度を作っていくことであるが、ケアマネージャーお一人おひとりの苦勞されている所を考慮しながら、地域ケア個別会議のあり方等を含めて、検討していきたい。



ケ アマネージャー 負担増への対応は

森腰 英信 議員

答 地域ケア個別会議のあり方等含めて検討する

**AI時代を生き抜く
教育のあり方は**

森腰 今後求められる「自律」を育むことと相反する指導が多いと思うがいかがか。

教育長 変化の激しい予測困難な世の中においては、自ら主体的に考え、判断し、行動する力等が求められる。「主体的・対話的で深い学び」いわゆる「アクティブラーニング」の視点から授業を行うことが必要だと考え



質問の様子を
動画で観よう!



教育長 「読解力」は社会生活を送る上で重要なものである。「リーディングスキルテスト」の導入は有効な一つの手段であるところであるが、引き続き研究し、まずは、具体的な取り組みに力を入れていきたい。

森腰 「読解力」向のため「リーディングスキルテスト」の導入を検討してはどうか。

ている。



▲あり方を検討する地域ケア個別会議

市長 病院経営は、分析を行い、時期は言えないが、来年度中に方向性を出したい。住民の交通手段については、4月から一部スクールバスに同乗を予定するなど、地域の意見を聴き、道の駅を中心とした拠点形成を図る。

**農林畜産業の
振興策は**

黒木 家畜伝染病の豚コレラ等の対策および本市の森林環境譲与税額と使途について問う。有害鳥獣捕獲補助金未交付の現状と原因、また野生獣対策はいかがか。

黒木 東郷病院経営など、東郷地域の諸課題と今後の方向性について問う。



**文化スポーツの
振興は**

黒木 牧水短歌大会の開催方法の見直し、国民文化祭の市の取り組み、石のモニメントの管理状況、市体育祭の開催はいかがか。

質問の様子を
動画で観よう!



り、困難であるため、地域の実情に応じて自主的に対応してもらっている。

と試算される。使途は、森林整備や担い手確保等に活用する。有害鳥獣捕獲金未交付は、国の基準変更により補助対象外の事例が増加したもの。野生サル対策は教職員や地域の人が、児童の登下校時に見守り活動を行っている。また、捕獲や追い払いを行う。

教育長 短歌大会は牧水顕彰会等の意見を伺い、より良い事業となるよう工夫した。国民文化祭の取り組みは市実行委員会を取り組む。石のモニメントは、日向岬等に28点展示しているが、今後市民に観賞してもらえようように周知に力を入れたい。市体育祭開催は、多くの課題があり、困難であるため、地域の実情に応じて自主的に対応してもらっている。



▲サルの囲い罠

東

郷地域の諸課題と将来の
方向性は

答

地域の意見を聴き、道の駅を中心とした拠点形成を図る

黒木 金喜 議員

提言!!

2つの特別委員会が政策提言

公共施設マネジメントに関する調査特別委員会

日向市公共施設 マネジメントに関して

本市保有の公共施設は、老朽化の進行や更新時期の集中、また人口減少や厳しい財政状況等の環境の変化により、抜本的な見直しの状況にあることを踏まえ、下記の点を提言しました。

- ① FM[※]を更に進めるよう組織改編すること
- ② 市長の強固なトップマネジメントでFMの推進を
- ③ FM関連事業の早期完結に導く仕組みづくりを行うこと

※FM…ファシリティマネジメント



総合防災対策特別委員会

日向市 地域防災計画に関して

現在、日向市では、南海トラフを震源とする最大震度7、人的被害15,000人という大きな被害が想定されています。あらゆる災害に対して、市民の安全を確保するため、下記の点を提言しました。

- ① 防災訓練等への参加の意識付けを行うこと
- ② 地域ごとの自主防災組織の機能強化のため連携を図り進めていくこと



次回 定例会案内

議会傍聴にお越しください

6月定例会は**6月7日(金)** 開会予定です

どなたでも傍聴できますので、ぜひお越しください。

Report

市民のみなさんと 話し合うことができました

in オール日向祭 2019.2.24(日)



市民に身近な議会を目指し「市議会と気楽に話しませんか?」を目的に「日向市議会イベントブース」を設置しました。



話を聞かせてください 議会は、どこへでも出かけます

日向市議会は、改革の一環として、市民の皆さんと気軽に意見交換できる機会を設けるよう努めています。おおむね5人を越える皆さんから要請があれば、日時等打ち合わせの上、私たちの方から出向きます。お話を聞かし、また議会のこともお話しします。お気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ先(議会事務局)

☎ 0982-66-1035

編集後記

市民の皆さんにより分かりやすく、手に取って読んでもらえる紙面作りを目指し、2年の間現在の委員で取り組んできました。これまでの市民の皆さんのご協力に感謝し、改選後の新委員でつくれる議会だよりも、皆さんに親しんでもらえることを願っています。(谷口)

今月の表紙

3月24日、長年地域に愛された日向市立東郷幼稚園の卒園・修了式並びに閉園式が執り行われました。会場には多くの関係者が駆けつけ、卒園児2名と終了児5名を送り出しました。これまで1036名の卒園児が巣立った幼稚園。46年の歴史に幕を下ろしました。

陽だまりは

「音訳・点訳ひょうが「虹の会」」の協力により音訳・点訳されています。

次の場所で利用できます。

音訳 市民情報室/市立図書館

点訳 市民情報室/市立図書館

あいとぴあ/福祉課/社会福祉協議会

お詫びと訂正

本誌2018年12月号(156号)の06ページ、「対応を求めました」の「緊急を要する作業に係る契約は慎重に」の記事中、①公園管理を委託しているのは「シルバー人材センター」ではなく地元の区で、また②契約金額の慎重な積算を求めたのは、他の事業者との契約に関するものでした。委員長報告を短く整理した結果の編集誤りです。関係者の皆さまにご迷惑をかけ申し訳ありませんでした。訂正して、お詫び申し上げます。